

2016・11月度 富士山一周ウオーキング

日時 2016. 11. 30 (水) 無風・快晴

コース 白糸の滝7:50-下馬ザクラ8:11~23-大石寺9:14~40-野菜
やさん10:05-下之坊10:19~35-西山本門寺11:30~12:
42-チサンゴルフ場前-峠石碑-浅間神社14:11~32-天母の湯1
4:50~15:50

参加=28名

昨日は

11月度・富士山一周ウオーキングでした。コースは、富士宮・白糸の滝～下馬ザクラ～大石寺～下之坊～富士宮・宣言神社。天気は晴れ。参加は28名。距離＝約18km。

白糸の滝から出発。天気は良く富士山が大きい。30分下って下馬ザクラと井出屋敷。丁度、当主の井出氏がいて、いろいろ解説してくれた。何回も来ているが、今回はラッキーだった。

井出屋敷の高麗門のかやぶきは、朝霧高原の細いカヤを使っているとのこと。人が住んでいないので、「油煙」が出ないので15年くらいしか持たないという。ここには、牛馬のほか、使用人の部屋があった。

また、費用が3500万掛かるという。勿論、全額市で負担だろうが、額の多さに驚いた。





下馬ザクラ・井出屋敷を後に、更に南下。今回も、殆ど上りはなく、グングン下って行く。だが、不思議なことにそれが楽かと言えはそうでもない。私の場合、本質的に上りが好きらしい・・・。（笑・1）

大石寺着。守衛がいつも面倒なので今回は、やや下から入った。それが功を奏し、問題なく入場。早朝で寺は静か。ただ、残念だったのが、あの巨大な三門（山門でない）が修理中で眺められなかった。ここからの富士山は逸品なのだが・・・。工事は、平成三十三年までという。大工事である。記念写真はやや下のエリアから撮った。

大石寺を辞し、下之坊に向かう。途中、野菜屋さんに寄る。パパイアの青い実が150円で売っていた。これは珍しい。この地でも出来るという。炒めて食べると美味しいと言った。

他、「ソバの黒い蜂蜜」「マコモダケの煎じ葉」など、変わったモノがあった。

下之坊着。ここは「藤の花」が有名。花は5月連休らしい。何回も来ているが未見。ここからの富士山が良く、集合写真を撮り直した。その後、更に南下して、西山本門寺に下る。道々、牛に遭ったり、地域のババさまと会話をしたり、楽しいウオーキングは続いた。

本門寺お目当ての、大イチョウの黄葉は既に終わりで、葉が全く無かった。老木ほど、落葉が速いのだろうか……。今回も、ここで昼食とした。それ程寒くはなかったので、ビア2本やってしまった。(笑・2)





西山本門寺で昼食を終えた。長い参道を下って、チサンゴルフ場沿いの道に行く。ここは今回唯一の上りだった。平日でのどかな日和の下、2～3のゴルファーが歓声を上げていた。カラスの大声が山間に響く。

約30分で峠を越える。峠下に古の道標があった。急下降をこなすと、左手が大きく開け、眼下に富士宮市、直下に富士フィルム工場、後ろに富士山が大きな裾野を広げていた。

下り切ると、身延線を渡る。身延線は、西富士宮駅から、芝川を経て、稲子駅に向かうが、チサンゴルフ場を大きく180度迂回する。現在ならここはトンネルだろうが、当時は経済的な事情で迂回策を取ったと思われる。

潤井川を渡れば浅間神社は近い。釣り人が数名。聞けばマスを釣っているとのこと。浅間神社名称は、須走が東口本宮富士浅間神社、富士吉田が、北口本宮富士浅間神社、そしてここは、富士山本宮浅間神社と呼ぶ。ここだけ方角を示していないのは、あくまでここが本家の意識だろうか。

そして、ここは宮司の説明は一般にしてくれない。東口・北口はOKなのだが。結婚式をやっていた。男性はアジア系、奥様は日本人だった。二人に幸あれ。今回のウォーキングはここで終了。温泉は、天母の湯を利用した。



以上